

猿投神社藏正安本文選(二)

小林芳規

*複製に際しての約束は前稿解題参照。
101 S 104の四行は前稿と重複させた。



班孟堅イ元**兩都賦二首并序
*「イ」は朱
**「イ元」朱

張平子イ元**西京賦一首
***「イ元」朱

班孟堅

芝シイ房ハウ寶ホウ斷タン之
歌カ薦セン於オ郊カウ廟ホウ神シン雀シヤク五ゴ鳳フウ

*印の合符は墨。以下同。

112

甘露カミロ黃龍ワウリウ之瑞シ以モ為ナセリ年紀キヲ故コ語コト侍シ

*印不台符は墨、以下同。

113

從シヨウ之臣決才甫久若シ司馬シ相如サウ虞シヨ丘ト莫壽キウ王シウ東方ワウ

114

廢アウ劉リウ向シ上郎又之タヒノ属セキニ朝ヒシ夕ヒ論シ思ヒ日ヒ

*右の方台符、墨。

115

月ツキ卿キョウ太タイ臣シム御史キヨ太フ夫フ兒コ寬カン

*「こ」は朱、濁音表示。

116

太シヤウ常フウ孔コウ威サイ太タイ中チュウ太トウ夫フ董チュウ仲シュ舒ソウ忠セイ心リウ劉リウ

117

德タク太タイ子シ太タイ傳フ蕭セウ望ハウ之シ等フカ時トキ々イ問ミ作ツ或レリ

118

以（朱）抒（テ）下（カ）情（セイ）而（ト）通（シ）諷（フ）諭（ユ）或（モ）以（モ）宣（シ）上（シ）德（タク）而（ト）論（ロ）

61 (三ノ三ノ)

62
^
≡
,
3
3
2
v

(予は朱)

*印の合符は墨生

*坊の合符は墨生

*著者「平・去」を点い、ともに朱

奏御者千有餘篇而後大漢之文章然

[illegible]

臣聞曰夏殷周同風也

有_リシ_ン蜜_{ミツ}回_{マヒ}時_{トキニ}而_ニ建_{タテ}德_{トクヲ}者_{モノ}不_レ以_テ遠_{トホ}近_{ミナサ}易_カ

「心」は虫損

知エウ
ウシロ
可
クヲ
タイ
シ
シセリ
ロシ
ネテ
ミエリ
トナ
採イ

東洋文庫

臣大夫公子
賦作歌頌以美
以美風孔安子循
而刻也為近之
班固自言作賦也

孔子^{コト}氏^ニ列^{レツテ}于^ニ詩書^{シヨ}其^ソ義^ニ一^{ヒト}也^ニ。稽^{カキ}之^ヲ上^ニ古^コ

陸曰古謂畢
奚一漢宗謂
司馬相如等

决古号反

事雖微細然
先臣自陸績
然國家節義
美不可闕也
迂自便及
朝廷風俗通乎

126 則如彼考之漢宗又如斯事雖網室

127 然先臣之舊式國家之遺美不可闕

128 海內清平朝廷無事京師

129 城隍起苑囿以備制度西

130 出耆老減懷怨患與上之睠顧而威

131 稱長安舊制有陋雖邑之義故臣作議

132 兩都之賦以極衆人之所眩曜折以

140 我以皇道弘我以漢京賓曰唯之漢

*印の合付、墨

141 是之西都在于雍州寔曰長安左據函

142 以大華終南之山右

143 由首之險帶以洪河涇渭之

144 川華貴之毛則九州之上腴為防禦之

145 之阻則天地之隩區為是故橫被

146 谷三成帝畿周以龍興秦以虎視及

147

都^{トウ}之^ノ也^ヤ仰^{ヤトリ}悟^{トウ}東^{セイ}井^ノ之^ノ

世^セミ^ミト^トア^アワ^ワイ^イア^ア

148

精^{セイ}研^{ケン}之^ノ靈^{レイ}奉^{ホウ}春^{チュン}建^{ケン}策^{サツ}留^{リウ}侯^フ演^{エン}

*印^{イン}入^{ニル}符^フ星^{セイ}

149

成^{セイ}天^{テン}人^{ニン}合^{カウ}應^{ヨウ}以^イ發^{ハツ}皇^{クワ}明^{メイ}乃^ナ春^{チュン}西^{セイ}願^{カン}寔^シ

150

惟^{コレ}作^{ツクル}京^{ケイ}於^{コニ}是^ニ時^シ恭^{コウ}領^{レイ}北^{ホク}早^{ソウ}挾^{ハサ}豐^{フウ}灞^{バク}

151

基^キ於^{コニ}億^{ヨク}載^{サイ}度^{タク}宏^{コウ}規^キ而^ニ火^カ

152

終^{シュウ}子^シ世^セ增^{ゾウ}歸^キ以^イ崇^{シュウ}廟^{ミウ}歷^{リキ}而^ニ

153

十^{ジュ}二^ニ之^ノ延^{エン}祚^{ソク}故^コ窮^{キウ}泰^{タイ}而^ニ極^{キョク}後^ゴ建^{ケン}金^{キン}城^{セイ}

154

之(ホ) 雉チ 呀ホカ 周カミ 池ミ 而ナセリ 成ワチ 淵ヒラヒテ 披ヒラヒテ 三(ミ) 條ノ 之 廣ヒロキ

*印の合符は墨

155

路ミナリ 立タツ 十二ジュニ 之 通トウ 門モン 内ニ 則スナハチ 街カイ 衢クニチ 洞ドウ 達タク 閤カ

156

開ヒライチ 場場式 貨カ 別ワカレ 隨ツグ 分ワケ 人ヒト 不ハ 得ル

*「フヘクリ」のヨコト
点は墨

157

顧ミル 車クルマ 不ハ 得ル 旋マユル 闕クハ 城シロ 溢コバユル 郭クハ 傍ナリ 流ナリ 百ヒャク 厘リン 紅ベニ 纏マユル

158

塵チリ 四ヨモニ 合アワテ 煙ホフリ 雲クモ 相アハレ 連ツグ 於コ 是 既モウ 塵チリ 且ナリ 宿ヤトリ 娛シユ

*** (点図補加)
アリ

159

樂ラク 無ム 疆キナリ 都ト 人ヒト 士シ 女メ 殊コト 異カ 乎カ 丘カウ 方ハウ 遊ユウ 士シ

160

足タラシ 公コウ 侯コウ 列レツ 女メ 侈シ 姬キ 姜キヤウ 鄉キヤウ 曲キョク 冢カウ 梁リヤウ 遊ユウ 樂ラク

67 (三ノ三ノク)

167 以強幹弱枝隆上都而觀萬國也封
166 三選七遷死奉陵邑蓋
165 五分與乎州郡之豪傑
164 郭邑居相承英俊之域綏冕所與冠
163 近縣則南望杜霸北眺五陵名都對
162 衆駿驂乎其中若乃觀其四郊浮遊
161 原嘗名亞春陵連交合

*印の合符、里堂

*「ツ介リ」の「
は声点、里堂、

168 畿之内キノ厥生ハ千里ミ遠タリ躑ラシトテ諸カニ夏タナリ其ニ所（墨）

*印カ合符、墨

169 有アルハ陽ミヤミ則タカ崇山（墨）隱天カクチニ幽林（墨）穹谷（墨）陸海（墨）

170 美玉ミタマ商洛（墨）緣其（墨）隈（墨）鄠（墨）杜（墨）濱（墨）
緑（墨）

171 其（墨）源（墨）泉（墨）灌注（墨）陂池（墨）交属（墨）竹林（墨）菓園（墨）

172 芳（墨）草（墨）甘（墨）木（墨）郊野（墨）之（墨）届（墨）号（墨）為（墨）近（墨）蜀（墨）其（墨）陰（墨）

173 則（墨）冠（墨）以（墨）九（墨）暖（墨）陪（墨）以（墨）甘（墨）泉（墨）乃（墨）有（墨）靈（墨）宮（墨）起（墨）

174 溪（墨）之（墨）所（墨）極（墨）觀（墨）澗（墨）雲（墨）之（墨）所（墨）頌（墨）

69 (三三三)

*印の合符は黒空

アリ
九
真
之
麟
大
宛
之
馬
黃
（黒）

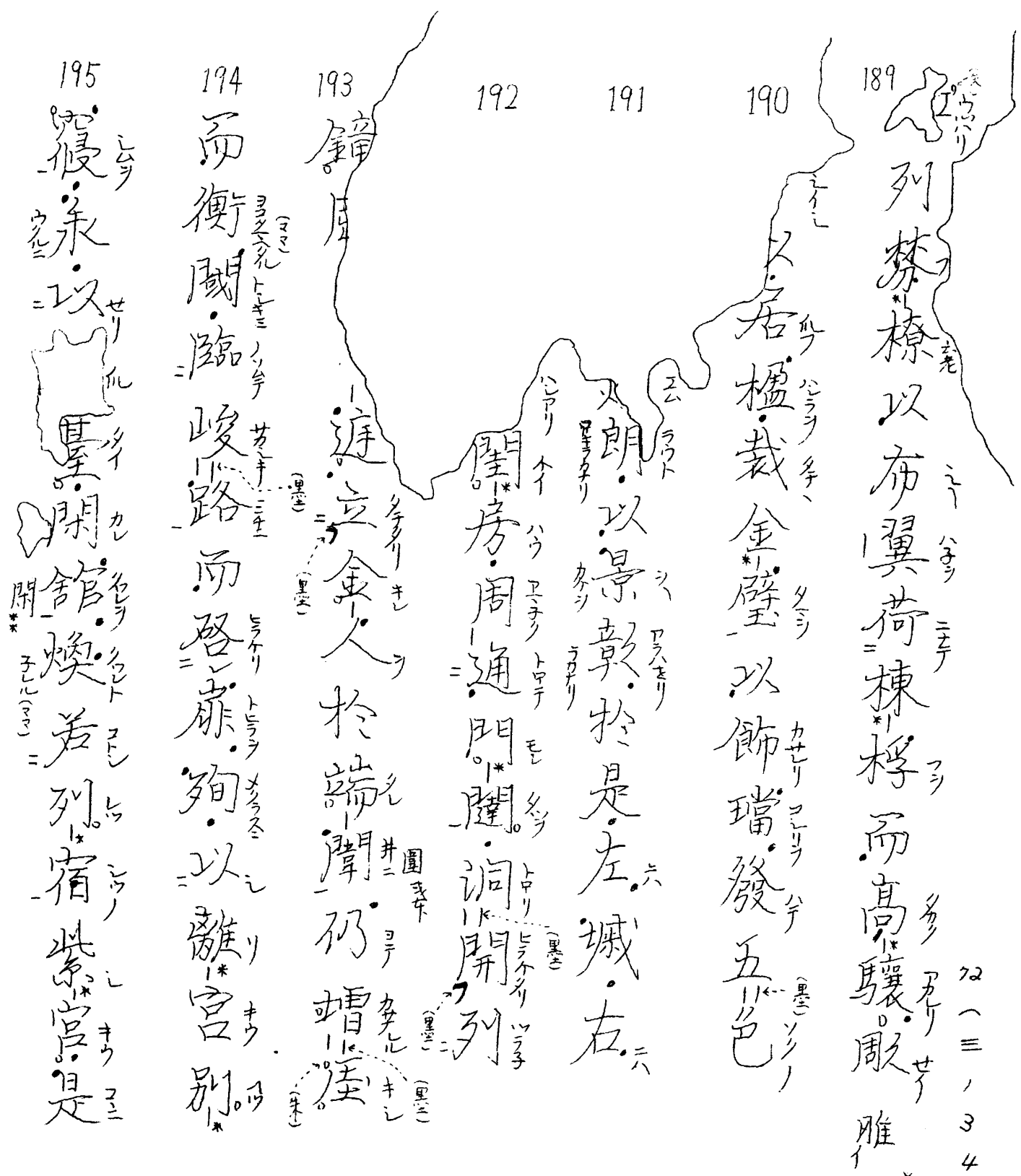
鳥踰越 巨海殊

カタル
アヤシキ
墨
異
類
イタル
公
三
萬
里
其
宮
雲
也
カタル
カタル
體
象
乎

天地絪縕乎陰陽據坤靈之
 交。位放。

圓エ
 方ハニ
 樹キツ
 仲ナ
 天チウ
 之
 華クワ
 闕ケツ
 豐フヨウ
 冠クワン
 山
 夫フ

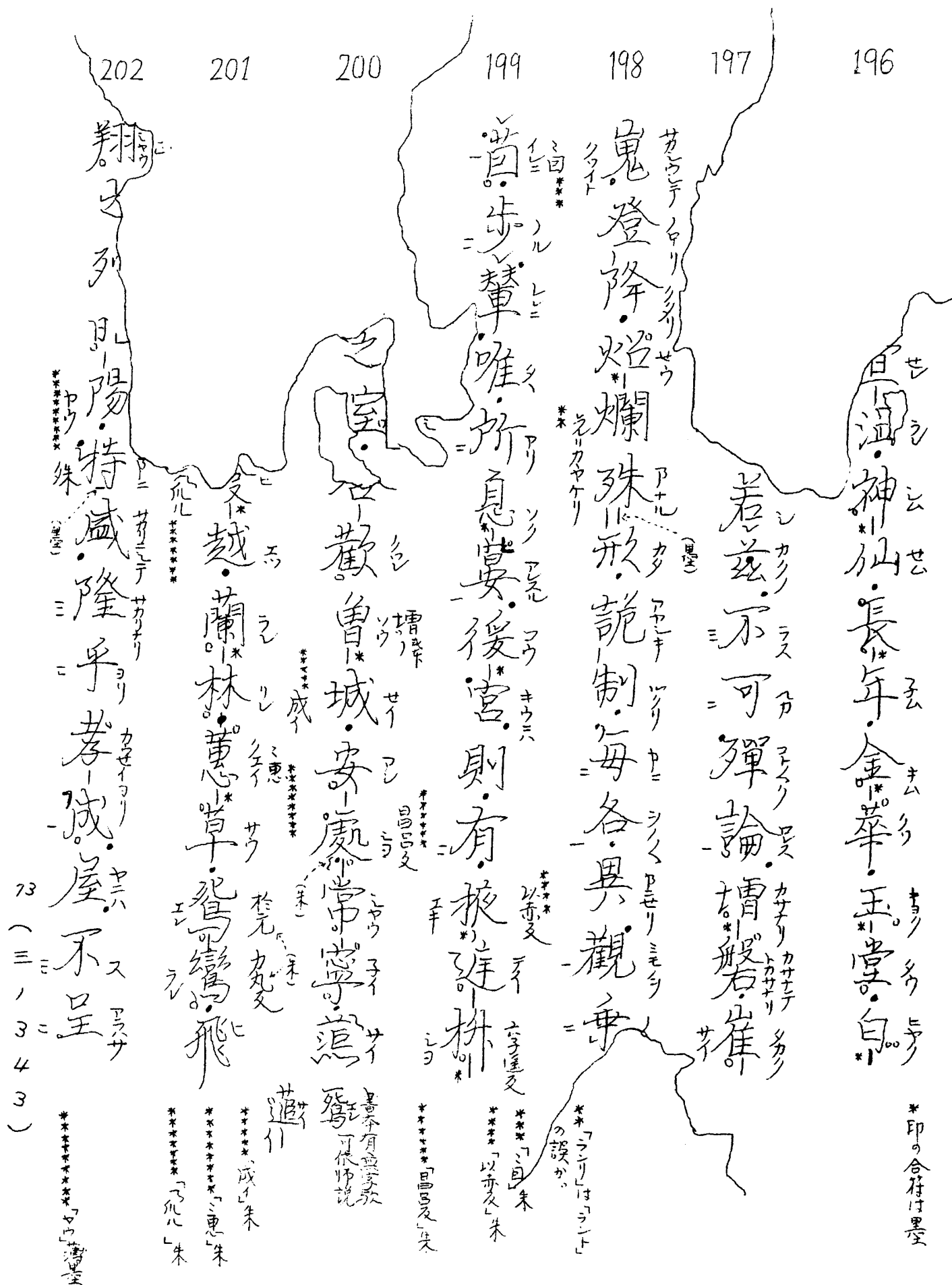
而先可抗陸心龍之



22 (三ノ342)

*印の合符は甲金

*閑朱、上字
中、損て不明。



204

205

206

207

208

金缸・銜壁・是爲・列ハ

又
 二 光 耀
 一 含
 二 英
 ヒカリ 態
 被
 カサス 乘
 水 棘
 花
 ヤ

玄心 (星雲)
 金 コウ
 砌 キ
 玉 ヨク
 階 キ
 殿 テン
 庭 テイ
 礎 ソ

碱セリ・絲サイ・緞ドウ・琳リン・珉ミン・青セイ・瑩エイ・珊サン・瑚コ・碧ヘキ・樹ジュ・周シュ・阿ア・而ニ

生紅羅 (シヨリ) 綺組 (サヒト) 續 (ハシタ) 紛 (クニミ) 精耀 (ヒ) 華燭 (フリ) 俯 (ソラチ) (見立)

*印の合符は黒字

「カフス」朱

「フロキ」朱

***方「
二六」朱

半々本本
「抵イ」朱

朱
朱
「タマ」
「タマ」
「アセヤカ」
朱

老有年頤壽康

朱・「カニタ」の聲にのみ

237 236 235 234 233 232 231

而下^シ既^ス徵^ニ懼^リ於^ニ登^ル望^ミ降^ル周^ニ流^ス以^テ傍^ニ徨^フ

而^{シテ}不^レ能^ク階^ニ攀^ル井^ニ幹^ニ而^{シテ}未^ダ

於^ニ火^ニ半^ニ虹^ニ霓^ニ回^ル帶^ニ於^ニ林^ニ桴^ニ楫^ニ雖^モ輕^ニ迅^ニ而^{シテ}

明^ニ遂^ニ復^ニ塞^ル而^{シテ}上^ル路^ニ輒^ニ雲^ニ雨^ニ

激^ニ日^ニ景^ニ而^{シテ}納^ル光^ニ神^ニ

拾^ル櫺^ニ檻^ニ而^{シテ}却^ル倚^ル若^シ柳^ニ

以^テ共^ニ度^ル巡^ル迴^ル途^ニ

傍^ニ徨^フ

印^ニ合^ニ符^ニは^ニ墨^ニ

26 (三ノ三四六)

***平声点の(墨)の上
に朱で「」を加えて
濁点符とせり

238

皇太子トタモホリノミコ丹ニ

然系シテ紆フカフ又マタ香エウ窈ヲウトシ窕カウシ而ニ不レ見ミ陽カシ

*印の合符は墨

239

而上シテ出デ若ニ遊アソビ目メ於ニ天アマ表ハ似ニ無ナシ

240

依ヨ少シ洋ヤウ之ノ前マヘ唐タウ中チュウ而ニ後ノチ太タイ液エキ覽ミ滄サウ海カイ

241

之ノ湯ユ之ノ揚ヤウ濤タウ波ハ於ニ碣カク石セキ激ソシ神シ岳カク之ノ將ヤウ

242

監カン瀛エイ洲シュ之ノ方ハウ壺コ蓬ソウ萊ライ起キ乎コト中チュウ央ヤウ於ニ

243

是シ靈レイ道ドウ之ノ榮エイ神シ木コ叢ソウ生セイ巖イ陵レイ晒シヤウ碎サイ金キン

244

五ゴ山サン之ノ元ゲン仙セン掌サウ與ヨリ承ジョウ露ロ擢テツ雙ソウ立リツ

ク (三ノ四ク)

芝シ 軒ケン 琰エン 璫ドウ 之ノ
 混コン 濁ダク 鮮セン 景ケイ 氣キ 之ノ
 清セイ 英エイ 駿セン

78
(
=
/
3
4
8
)

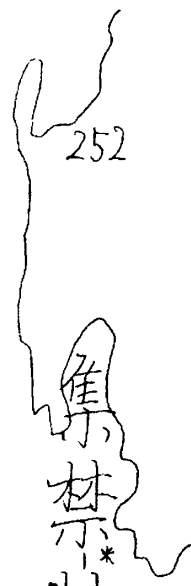
*印の合符は異

** 平声点「〇」(墨塗)の上
 に朱で「こ」を加えて
 濁音符とせり

米ネー「ラトシ」の声
占星は朱

朱朱朱
「騙」字朱

羽族



252

集禁林而七聚氷衡虞人修其

*印の合符は墨

*「ミ浮」朱

253

營表種別群分部曲有暑罽罔連紘

***「で」朱

254

籠山絡野列卒周匝星羅雲布於是

ニ広ヘ(朱)

255

乘鸞輿脩法駕師群臣披飛廉入苑

***「ミ曲」ミ船レ朱

256

遂統鄴鄆歷上蘭士師發遂

***「舒灼」朱

257

駭彈震燿燿雷特電激草木塗地

***「ミ母」又「母」朱

258

山川冬霰蹂躪其寸二三乃勃怒而

79 (三ノ349)

265 犇 突 狂 兎 觸 蹙 許 少 施 巧 奏 成 力 折

262 紛 増 敷 目 風 毛 雨 血 灑 野 散 天

261 弦 不 再 控 矢 不 單 敏 中 必 疊 雙 飈

260 追 蹤 鳥 驚 觸 絲 獸 馭 值 鋒 機 不 虛 倚

259 少 息 余 乃 期 門 傾 飛 列 女 鑽 銷 要 邑

(「平原」の「窮虎」の二行欠)

80 (三ノ三〇)

*印の合符は墨

*「協」及「決」は衛反

*印の合符は墨主
 *知申
 朱

朱知申西

「家イ」朱

「居日及」朱

朱
「馬中及」「アラン」

279 錦^{キレラ}布^カ繡^{ヌイモシ}燭^{ニヨシ}耀^{ヨウテリ}乎^ハ其^ニ陂^ハ鳥^ハ則^ハ玄^ハ鶴^ハ白^ハ路^ハ焉^ハ

278 被^ニ隄^ハ蘭^ハ道^ハ發^ハ色^ハ畢^ハ猗^ハ若^ハ焉^ハ

277 女^ハ似^ハ雲^ハ漠^ハ之^ハ無^ハ崖^ハ茂^ハ樹^ハ蔭^ハ蔚^ハ

276 乎^ハ豫^ハ樟^ハ之^ハ字^ハ臨^ハ乎^ハ昆^ハ明^ハ之^ハ池^ハ左^ハ牽^ハ牛^ハ

275 賜^ハ畢^ハ勞^ハ逸^ハ詹^ハ大^ハ路^ハ鳴^ハ鑾^ハ容^ハ与^ハ俳^ハ佃^ハ集^ハ輅^ハ

274 酒^ハ車^ハ以^ハ斟^ハ酌^ハ割^ハ鮮^ハ野^ハ食^ハ舉^ハ烽^ハ命^ハ爵^ハ饗^ハ餼^ハ

273 胃^ハ衆^ハ論^ハ功^ハ賜^ハ昨^ハ陳^ハ輕^ハ騎^ハ以^ハ行^ハ包^ハ騰^ハ

82 (三ノ三五二)

米印の合符は墨
米の文に貫に倉
と括は朱

荒散

散路

朱子

名

ホト

比^ヒ 目^メ 撫^フ 魚^{イサ} 量^{リヤウ} 御^ミ 増^{ゾウ} 綴^{ゾウ} 方^{ホウ} 舟^{フネ} 並^{ナラヒ} 轡^{ハナ} 僥^{フシ} 御^ミ

293

基家永百年之業士食舊德之

決女子為養字非也(一朱)

292

相望邑相屬國藉十世

291

采游童之謹謠第從臣之嘉頌于斯

謂天地也

290

供礼上下而接山川究休祐之所用

謂天地也

289

館所歷百有餘區行所朝夕儲不改

居用及(一朱)

288

嶺後越九媛東薄河華西涉岐雍

子公及朱

戶化及朱

西朱

巨及及

「巨及及」

287

極樂遂風舉雲搖浮遊溥覽前乘秦

印の合符は墨

84 (三ノ354)

294

氏ニ農ノ服ツ先セ疇チ之ハ畝ハ商アモト修ス拔ソウ世チ之ハ所ヲ

*印の合符は墨

295

繼ニ高カウ工ソウ用ノ高キ曾ク之ハ規サレ矩イ祭イ乎イ隱イ之ハ各ニ得ル

※「散」朱
「和イ」

※「去月」朱

296

其ニ所ニ若ニ臣ニ者ニ徒ニ觀ニ迹ニ於ニ舊ニ壙ニ間ニ之ハ乎ニ

297

故コ老ラ十フ分レ而テ未イ得ル其ニ一ニ端ニ故ニ不ル能ル編ム

※「扶分及又如
字」朱

298

299

東都賦一首

班孟堅

イ元

以下東都賦の本文
がつく。(未イ元)